

静岡地方最低賃金審議会
第2回 静岡県鉄鋼、非鉄金属製造業最低賃金専門部会
議事要旨

開催日時	令和5年10月3日(火) 10時00分から11時40分まで		
開催場所	静岡地方合同庁舎 地下会議室		
出席状況	公益を代表する委員	出席3名	定数3名
	労働者を代表する委員	出席3名	定数3名
	使用者を代表する委員	出席3名	定数3名
議題	1 特定最低賃金の改正決定について 2 その他		
議事要旨	本会議は、 公開・非公開		
<p>1 特定最低賃金の改正決定について</p> <p>労使の基本的な考え方について意見交換が行われた後、公益委員が労、使委員へ個別に意見聴取を行った。</p> <p>労使へ個別に意見聴取した後、部会を再開したが、意見の一致に至らなかった。</p> <p>労側委員の主な意見</p> <p>昨年同様本産業の未来に向けた建設的な議論で全会一致を目指したい。県の基幹産業という認識は一致している。地賃に対する優位性の確保が重要。隣県や他の産業への人材の流出、離職者増加を止めたい。人材確保の点でも最賃額は重要。</p> <p>使側委員の主な意見</p> <p>地賃が40円引上がり、本特賃が初めて埋没してしまった。新しい段階に来た。地賃との乖離が縮まり、未満率も上がっている。パートは1/4が特賃未満となっている。電気代、原材料費が上がり、価格転嫁できていない中小企業は依然として苦しい状況にある。他産業のベースとなる産業であることと多様な働き方への対応を踏まえた議論をしたい。春闘結果は、他産業に比べ引上げ率が低くなっている。例年、労使でいい議論ができている。聞く耳を持った議論をし、今年も全会一致を目指したい。</p>			